

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



あんちゃん 北原 亜以子／著
江戸が舞台の短編集。現代にも通じるテーマで心にほんのり明かりをとめます。



彼女のしあわせ 朝比奈 あすか／著
細やかな表現で悲しみを包み込む家族の物語を描く。あなたの幸せとは…?



新・家系の科学 与那嶺 正勝／著
あなたの先祖はどのような人物? 遺伝子に組み込まれる「家系の秘密」に迫る。

■子ども向け



イワクマクマときずなのえほん 岩隈 まどか・羽音 / 作
「冬はかならず春となる」を原作にしたフォト絵本。絆や愛でいっぱいです。



さるのオズワルド エゴン・マラーセン / 作
ユーモアにあふれているお話。たくさん笑った後には、胸に何かが残りますよ。



にんタマのきょうふのきもだめし 尼子 騒兵衛 / 著
上級生しか入ってはいけないと言われている荒れ屋敷で、きもだめしに挑戦!

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.64



菅原 桃花ちゃん (津山町横山10区) 平成19年3月3日生まれ (3歳) 麻紀さんの長女

桃花ちゃんはとってもプリキュアが好き。お気に入りのハートキャッチプリキュアの歌は、振り付きで上手に踊れます。食事の後は、いつも片付けのお手伝いをするがんばり屋さんの桃花ちゃんです。



芳賀 穩明くん (登米図書館山) 平成20年6月13日生まれ (2歳) 明夫さんの長男

穩明くんは、お父さんと近くの小学校の校庭でサッカーをして遊ぶのが大好き。弟ができて最初は少しやきもちを焼いていたけど、最近はいろいろと弟の面倒をみてあげている優しい穩明くんです。



鈴木 怜奈ちゃん (米山町新町) 平成18年7月30日生まれ (3歳) 雄さんの長女

最近、自転車に上手に乗れるようになった怜奈ちゃん。いつも妹の面倒をよくみてくれる優しいお姉ちゃんです。一番お気に入りのキャラクターはフレッシュプリキュアの「キュアベリー」です。



菅原 優流くん (中田町南加賀野) 平成19年9月19日生まれ (2歳) 充さんの長男

働く車が大好きな優流くん。中でも電車が一番のお気に入り。家でも電車のおもちゃでよく遊んでいます。最近はおもちゃのレールも少しずつ自分で組み立てられるようになってきた優流くんです。

まちの若い衆 No.64



三浦 綾さん (23歳)

みうら あや 石越町第十二区・てんびん座

園児たちはわたしの先生 一緒に過ごす時間を大切にしたい

★身長と血液型 154センチでA型です。
★現在は 非常勤幼稚園教諭として今年の4月から石越幼稚園に勤めています。仕事では、皆さんの大切なお子さんを預かる仕事なので、幼稚園活動の中で園児がケガや事故

に遭わないように日々心掛けて保育に取り組んでいます。
★自分の性格 割りりと落ち着いたタイプで、物事をじっくりと考える方です。
★休日は 大学時代の友達と仙台方面に買い物に出掛けることが多いです。主にインテリアを扱うお店などを見て回るのが好きです。
★趣味は ピアノを弾いたりフルートを吹いたりするのが趣味です。ピアノは子どものころから習い始め、今でも続けています。
★理想の男性像 優しく自分の意思をしっかりと持っている人。
★今やってみたいこと 海外旅行でドイツに行き、本場のクラシック音楽を聴いてみたいと思っています。



油井 拓樹君 (西郷小6年) (南方町一ノ曲・光雄さん方)

学校では、放送委員会に所属している拓樹君。朝礼の進行や、その日のクラスの取組事項などを校内の皆さんに伝えていきます。また、2年生のときから始めた野球スポーツ少年団「西郷ライオンズ」では、2番レフトとして攻守ともに活躍しています。
そんな拓樹君の将来の夢は、犯罪者や凶悪犯から市民を守る

市民を犯罪から守る熱血警察官に

ぼくはわたしの夢 No.64

文芸 短歌

作品募集! ●9月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月10日まで応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

- 五月晴れ栗駒山ながめ七十路も 及川 ツギ子 (中田)
鮪形残雪夏近し音 本宮 やつ (中田)
屋下がり庭に降りて来て遊びいる 熊谷 タヘ子 (中田)
雉の親子の楽しげに見ゆ 熊谷 てる子 (中田)
次々と四季を彩る花咲くを 小野寺 典子 (中田)
飽きることなく又庭めぐる 熊谷 てる子 (中田)
雪崩にてカナダの果てに眠る叔父 百年祭に千羽鶴折る 熊谷 てる子 (中田)
手をつなぎ幼と歩く土手道は 夕陽に映えてマーガレット咲く 小野寺 典子 (中田)
夏つばきほろりと散れるこの夕 ゆかた姿の亡母の恋しも 熊谷 たかよ (中田)
いち面に蓮の花咲く沼の面を 小舟に揺られ巡る半とき 菅原 榮子 (石越)
農に生きる喜びを子らに語り継ぐ 君の御声は熱帯びしまま 高橋 壽郎 (南方)
雨蛙唐糸草にしがみつ き 真夏日耐える姿いじらし 阿部 洋子 (津山)
渡し船マイカーブームで運航閉じ 最後の船に乗り懐かしむ 亀井 たか子 (津山)



市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
☎987・0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tome.nyag.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。